

兵庫県のみ漁場環境情報 (神戸市、東浦海域 4号)

神戸地先および神戸沖において、小型珪藻 (タラシオシラ・キートセロス・スケルトネマ) の大量発生による赤潮 (黒褐色の海水) が確認され、一部、表層の栄養塩が大きく減少した海域が見られました。淡路東浦海域においてもこれら珪藻が見られますが、窒素は概ね $2 \sim 3 \mu\text{g at / L}$ 台でした。気象情報によると比較的穏やかな天候が続く予報となっていますので、珪藻の動向と栄養塩状況が注視されます。

(水温) 神戸地先は平均 7.4°C 、神戸沖は平均 7.6°C 、東浦地先は平均 7.8°C 。全域において平年より低い。

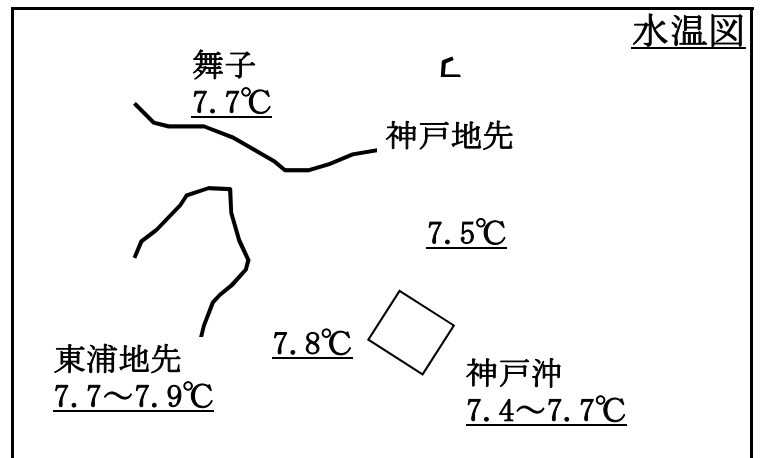
(塩分) 神戸地先: $29.36 \sim 31.42\text{psu}$ 。神戸沖: $30.63 \sim 31.79\text{psu}$ 。東浦地先: $31.98 \sim 32.04\text{psu}$ 。

(栄養塩、珪藻) 神戸地先および神戸沖の西角を除いた海域において、タラシオシラ・キートセロス・スケルトネマが混在して大量発生しており、強い赤潮として確認された。この海域では表層の栄養塩が減少しており、特にリンの値が大きく減少している。淡路東浦海域の窒素は概ね $2 \sim 3 \mu\text{g at / L}$ 台であったが、これら小型珪藻が海水 1ml あたり併せて $120 \sim 200$ 細胞と多くはないが確認される。湾奥部を中心にこれら珪藻が増殖していると予想され、今後は発生量の少ない海域への拡散や増殖の可能性も考えられることから、その動向には注意が必要。

		前回値	今回値	平年値	昨年値
神戸地先	水温	13.6	7.4	9.1	9.5
	窒素	7.3	2.7	6.2	2.7
	リン	0.63	0.10	0.30	0.23
神戸沖	水温	14.0	7.6	9.0	9.2
	窒素	6.5	1.5	3.1	1.6
	リン	0.61	0.19	0.23	0.07
東浦地先	水温	13.7	7.8	9.2	9.8
	窒素	6.0	2.7	3.0	1.5
	リン	0.59	0.35	0.30	0.25

(1/29)

(2/24)



栄養塩 (窒素) 図

平成30年 2月20日調査

上げ潮 (明石海峡: 西流)

調査時間; 8:05~11:02

